

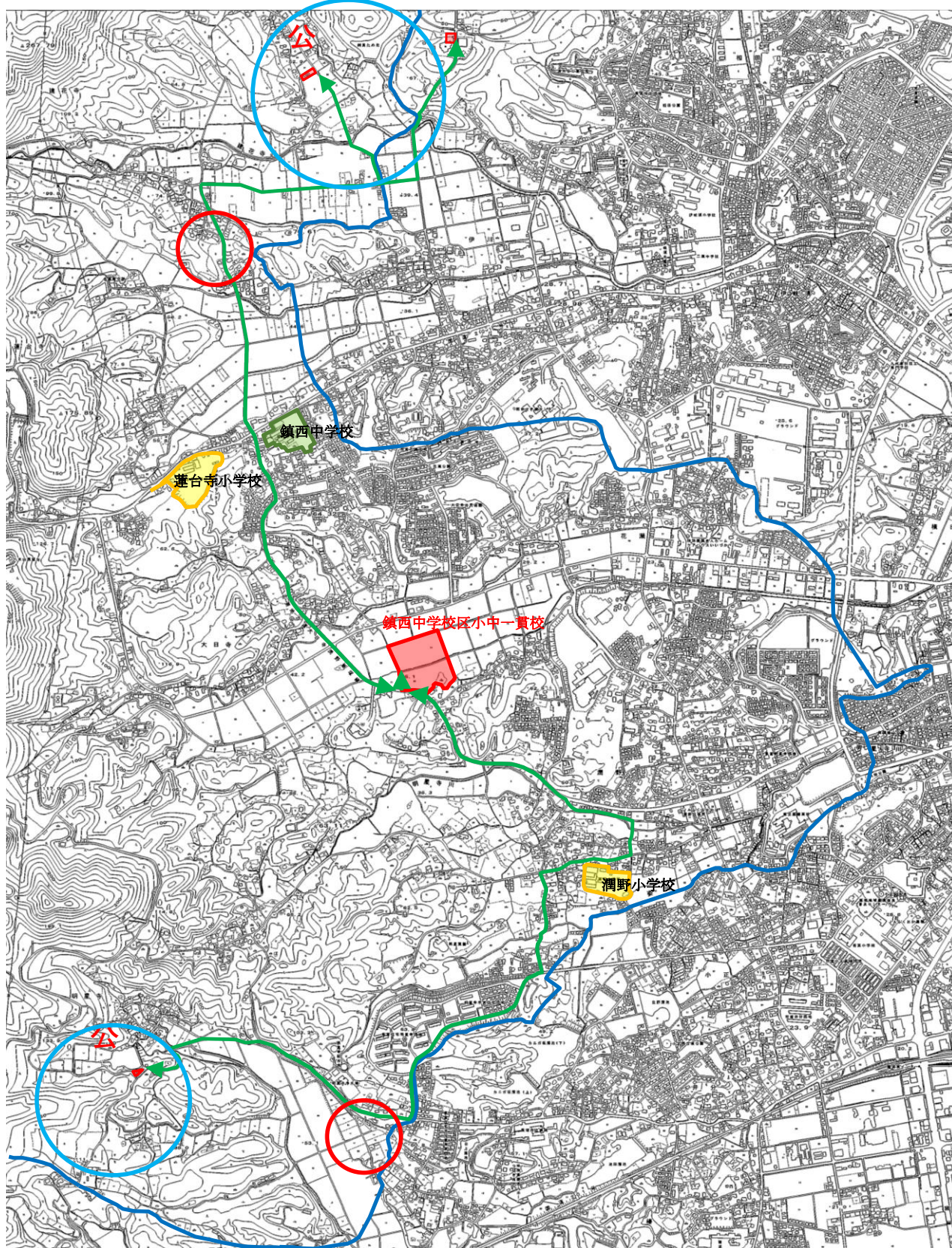
平成29年度 障がい者就労施設等からの物品等調達実績

| 種別 | 内容 | 件数 | 金額（円） |
|----|-------------|----|-----------|
| 物品 | 賞状（和紙）・事務用品 | 3 | 6,000 |
| | 記念品 | 2 | 1,196,202 |
| | バイオディーゼル燃料 | 2 | 141,000 |
| | 消耗品 | 6 | 59,546 |
| | 小計 | 13 | 1,402,748 |
| 役務 | 印刷 | 3 | 841,860 |
| | 草刈り | 10 | 1,707,480 |
| | 清掃 | 3 | 2,987,496 |
| | 消火栓塗装委託 | 1 | 280,800 |
| | 小計 | 17 | 5,817,636 |
| 計 | | 30 | 7,220,384 |

<参考：3カ年実績>

| 種別 | 内容 | 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------|------------|--------|------------|--------|------------|--------|------------|
| | | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 物品 | 賞状・事務用品 | 2件 | 57,646円 | 15件 | 232,825円 | 9件 | 65,546円 |
| | 記念品 | 2件 | 1,191,363円 | 2件 | 1,188,903円 | 2件 | 1,196,202円 |
| | バイオディーゼル燃料 | 2件 | 214,480円 | 2件 | 181,700円 | 2件 | 141,000円 |
| | 小計 | 6件 | 1,463,489円 | 19件 | 1,603,428円 | 13件 | 1,402,748円 |
| 役務 | 印刷 | 2件 | 556,740円 | 7件 | 2,487,996円 | 3件 | 841,860円 |
| | 草刈り | 17件 | 3,027,940円 | 10件 | 1,143,720円 | 10件 | 1,707,480円 |
| | 清掃 | 3件 | 1,503,134円 | 3件 | 1,528,200円 | 3件 | 2,987,496円 |
| | 消火栓塗装委託 | 1件 | 280,800円 | 1件 | 280,800円 | 1件 | 280,800円 |
| | 小計 | 23件 | 5,368,614円 | 21件 | 5,440,716円 | 17件 | 5,817,636円 |
| 計 | | 29件 | 6,832,103円 | 40件 | 7,044,144円 | 30件 | 7,220,384円 |
| 対前年度比較 | | | | 11件 | 212,041 | ▲10件 | 176,240円 |

基準見直しにより新たにスクールバス乗車児童が生じる区域



- ※赤丸＝基準見直しにより新たにスクールバス乗車児童が生じる区域
- ※青丸＝現在、スクールバス対象としている区域
- ※緑線＝スクールバス運行経路
- ※青線＝学校区境

飯塚鎮西小学校スクールバス乗車児童数推移推計

単位：人

| 区分 | | 小1 | 小2 | 小3 | 小4 | 小5 | 小6 | 計 | 換算人数 |
|------------|----------------------|---------------|------|------|-------|--------|--------|----|------|
| | | 6-7歳 | 7-8歳 | 8-9歳 | 9-10歳 | 10-11歳 | 11-12歳 | | |
| | | 乗車定員3人で2人換算対象 | | | | | | | |
| 2018 年度 | 建花寺古野 対象：1-6年生 | | | | 2 | 2 | 2 | 6 | |
| | 建花寺本村 対象：小1、2年生 | 1 | 3 | | | | | 4 | |
| | 小計 | 1 | 3 | 0 | 2 | 2 | 2 | 10 | 8 |
| | 明星寺南谷 対象：小1-6年生 | 1 | 1 | | 1 | | | 3 | |
| | 明星寺椿地区境 対象：小1、2年生 | | 1 | | | | | 1 | |
| | 小計 | 1 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 4 | 3 |
| | 計 | 2 | 5 | 0 | 3 | 2 | 2 | 14 | 11 |
| 2019 年度 | 建花寺古野 対象：1-6年生 | 2 | | | | 2 | 2 | 6 | |
| | 建花寺本村 対象：小1、2年生 | | 1 | | | | | 1 | |
| | 小計 | 2 | 1 | 0 | 0 | 2 | 2 | 7 | 6 |
| | 明星寺南谷 対象：小1-6年生 | 1 | 1 | 1 | | 1 | | 4 | |
| | 明星寺椿境 対象：小1、2年生 | | | | | | | 0 | |
| | 小計 | 1 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 4 | 3 |
| | 計 | 3 | 2 | 1 | 0 | 3 | 2 | 11 | 9 |
| 2020 年度 | 建花寺古野 対象：1-6年生 | 1 | 2 | | | | 2 | 5 | |
| | 建花寺本村 対象：小1、2年生 | 3 | | | | | | 3 | |
| | 小計 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 8 | 6 |
| | 明星寺南谷 対象：小1-6年生 | | 1 | 1 | 1 | | 1 | 4 | |
| | 明星寺椿地区境 対象：小1、2年生 | 1 | | | | | | 1 | |
| | 小計 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 1 | 5 | 4 |
| | 計 | 5 | 3 | 1 | 1 | 0 | 3 | 13 | 10 |

※道路運送車両の保安基準 第53条第2項

前項の乗車定員は、十二歳以上の者の数をもつて表わすものとする。この場合において、十二歳以上の者一人は、十二歳未満の小児又は幼児一・五人に相当するものとする。

小中一貫校幸袋校における民家倉庫損傷事故について

1 事故発生日時

平成30年5月4日（金）12時00分頃

2 事故発生場所

飯塚市立小中一貫校幸袋校運動場

3 事故の概要

幸袋校運動場にて行われた野球部の練習試合の際、相手方生徒の打ったファールボールが防球ネットを越え、近隣民家の倉庫の屋根部分を損傷させたものである。

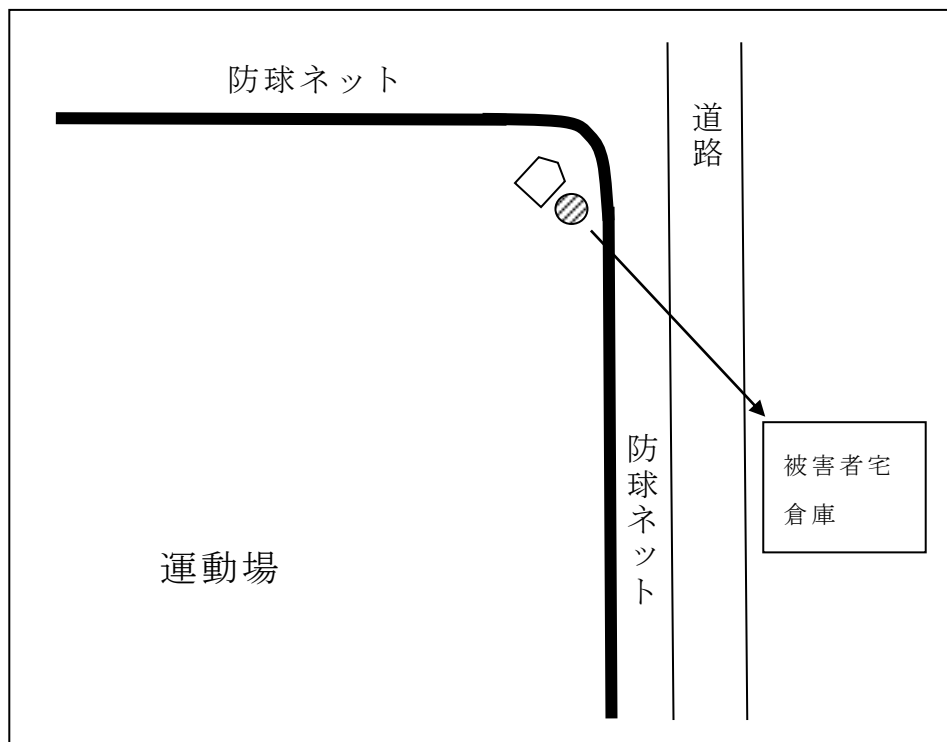
4 事故の原因

試合時において施設設計時に想定された飛球高を超えたため。

5 損害賠償

この事故に係る損害賠償については、現在、被害者と協議中。

事故現場見取図



学校給食調理業務の民間委託導入に伴う学校給食事業費推移比較(平成18・23・29・30年度)

単位:千円

| | センター式(直営) | | | | | | | 自校式(直営) | | | | | | | 自校式(委託) | | | | | | | 計 | | | | | | | | |
|---------------------------|-----------|------|------|---------|--------|--------|---------|---------|------|------|---------|--------|--------|---------|-----------|------|------|---------|--------|---------|--------|---------|-----|------|------|---------|--------|---------|--------|---------|
| | 学校数 | 調理場数 | 調理員数 | 人件費 | 施設管理費 | 事業費 | 経費計 | 学校数 | 調理場数 | 調理員数 | 人件費 | 施設管理費 | 事業費 | 経費計 | 学校数 ※3 | 調理場数 | 調理員数 | 人件費 | 施設管理費 | 事業費 | その他経費 | 経費計 | 学校数 | 調理場数 | 調理員数 | 人件費 | 施設管理費 | 事業費 | その他経費 | 経費計 |
| 平成18年度 (算出値は参考値) ※1 | 21 | 2 | 38 | 168,680 | 21,686 | 71,393 | 261,758 | 12 | 12 | 40 | 156,020 | 7,767 | 25,015 | 188,801 | 1 | 1 | 4 | 8,038 | 1,226 | 4,687 | 495 | 14,447 | 34 | 15 | 82 | 332,738 | 30,679 | 101,094 | 495 | 465,006 |
| 平成23年度 | 21 | 1 | 34 | 123,034 | 5,883 | 95,546 | 224,462 | 11 | 11 | 33 | 125,665 | 9,596 | 31,766 | 167,028 | 2 | 2 | 9 | 15,279 | 1,961 | 9,638 | 942 | 27,819 | 34 | 14 | 76 | 263,978 | 17,440 | 136,950 | 942 | 419,309 |
| 平成29年度 | 4 | 1 | 12 | 40,176 | 4,287 | 29,826 | 74,288 | 9 | 9 | 36 | 128,525 | 6,834 | 29,248 | 164,607 | 15 | 15 | 104 | 177,887 | 13,513 | 102,903 | 18,149 | 312,451 | 28 | 25 | 152 | 346,587 | 24,634 | 161,977 | 18,149 | 551,347 |
| 平成30年度 ※2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,264 | 0 | 1,264 | 8 | 8 | 34 | 114,653 | 10,008 | 30,595 | 155,256 | 17 | 16 | 125 | 214,285 | 17,099 | 123,125 | 24,657 | 379,165 | 25 | 24 | 159 | 328,939 | 28,371 | 153,719 | 24,657 | 535,685 |

※ 平成18・23・29年度は決算額を、平成30年度は予算額を基にそれぞれ算出
 ※ 調理業務の形態に影響を受けない収納管理費・学校給食賄材料費・施設整備費・公債費は計上していない
 ※ 各項目の概要詳細
 人件費 … 給食調理に係る人件費
 施設管理費 … 施設設備の維持補修費、保守点検委託料等の学校給食施設の維持管理に係る経費
 事業費 … 調理業務に要する消耗品及び消耗器材類、調理施設の燃料費、光熱水費等の学校給食提供に係る経費
 その他経費 … 委託費のうち人件費・事業費以外の経費

※1 平成18年度の各費項目の数値は、当時の予算編成資料等を基に決算総額より按分したため参考値
 ※2 平成30年度の「施設管理費」「事業費」は、平成29年度の各学校の実績値等を基に、自校式(直営)と自校式(委託)に按分
 ※3 小中一貫校は1校としてカウント

市立小中学校給食調理業務の年度別形態

| | | センター式(直営) | 自校式(直営) | 自校式(委託) | 備考 |
|--------|-----|--|--|--|--|
| 平成18年度 | 小学校 | 鯉田小、立岩小、飯塚東小、菰田小、飯塚小、片島小、伊岐須小、幸袋小、目尾小、蓮台寺小、潤野小、八木山小、穎田小(13校) | 内野小、上穂波小、大分小、楽市小、平恒小、若菜小、椋本小、高田小、庄内小(9校) | | ・合併初年度、合併前から決定していた1校において調理委託開始【委託開始年度】 ・平成18年度…庄内中 |
| | 中学校 | 飯塚一中、飯塚二中、飯塚三中、菰田中、二瀬中、幸袋中鎮西中、穎田中(8校) | 筑穂中、穂波東中、穂波西中(3校) | 庄内中(1校) | |
| 平成23年度 | 小学校 | 鯉田小、立岩小、飯塚東小、菰田小、飯塚小、片島小、伊岐須小、幸袋小、目尾小、蓮台寺小、潤野小、八木山小、穎田小(13校) | 内野小、上穂波小、大分小、楽市小、平恒小、若菜小、椋本小、高田小(8校) | 庄内小(1校) | ・平成19年8月、「飯塚市学校給食運営審議会」からの答申を受け、学校給食の運営において民間委託を計画的に進めていくことを決定。平成23年度から自校方式調理場の整備を開始し、平成24年度より民間委託を本格的に導入【委託開始年度】 ・平成21年度…庄内小 |
| | 中学校 | 飯塚一中、飯塚二中、飯塚三中、菰田中、二瀬中、幸袋中鎮西中、穎田中(8校) | 筑穂中、穂波東中、穂波西中(3校) | 庄内中(1校) | |
| 平成29年度 | 小学校 | 蓮台寺小、潤野小、八木山小(3校) | 内野小、上穂波小、大分小、若菜小、椋本小、高田小(6校) | 庄内小、伊岐須小、立岩小、飯塚東小、穎田一貫校、菰田小、片島小、鯉田小、飯塚小、幸袋一貫校、穂波東一貫校(11校) | ・決算直前年度【委託開始年度】 ・平成24年度…伊岐須小 ・平成25年度…立岩小、飯塚東小、飯塚一中、二瀬中、穎田一貫校(穎田小・穎田中) ・平成26年度…菰田小、片島小、飯塚二中 ・平成27年度…鯉田小、飯塚小 ・平成28年度…幸袋一貫校(幸袋小・幸袋中)・穂波東一貫校(平恒小) ・平成29年度…幸袋一貫校(目尾小)・穂波東一貫校(楽市小) |
| | 中学校 | 鎮西中(1校) | 筑穂中、穂波西中、穂波東中(3校) | 庄内中、飯塚一中、二瀬中、穎田一貫校、飯塚二中、幸袋一貫校(6校) | |
| 平成30年度 | 小学校 | | 内野小、上穂波小、大分小、若菜小、椋本小、高田小(6校) | 庄内小、伊岐須小、立岩小、飯塚東小、穎田一貫校、菰田小、片島小、鯉田小、飯塚小、幸袋一貫校、穂波東一貫校、飯塚鎮西小中一貫校、八木山小(13校) | ・センター方式廃止 ・八木山小は、飯塚鎮西小中一貫校からの配達(親子式) 【委託開始年度】 ・平成30年度…穂波東一貫校(穂波東中)・飯塚鎮西小中一貫校(蓮台寺小・潤野小・八木山小・鎮西中) |
| | 中学校 | | 筑穂中、穂波西中(2校) | 庄内中、飯塚一中、飯塚二中、二瀬中、穎田一貫校、幸袋一貫校、穂波東一貫校、飯塚鎮西小中一貫校(8校) | |

※自校式(委託)下部罫線は、当該年度の委託開始校を示す

筑豊炭田遺跡群 目尾炭坑跡の国指定史跡について

1 指定等の対象の名称

ちくほうたんでんいせきぐん
筑豊炭田遺跡群

しゃかのおたんこうあと
目尾炭坑跡（飯塚市）

みついたがわこうぎょうしよいたこうあと
三井田川鉱業所伊田坑跡（田川市）

きゅうちくほうせきたんこうぎょうくみあいのうがたかいぎしよおよびきゅうごれんしゅうじよもぎこうどう
旧筑豊石炭鉱業組合直方会議所及び救護練習所模擬坑道
(直方市)

2 飯塚市 指定等の対象の所在地

福岡県飯塚市目尾 1 1 5 5 外 8 筆

3 指定等の対象地域の面積

49,287.37 m²（飯塚市 11,814.52 m²、田川市 34,111.54 m²、直方市 3,361.31 m²）

4 所有関係の概要

市有地 40,357.57 m²

（飯塚市 2,884.72 m²、田川市 34,111.54 m²、直方市 3,361.31 m²）

民有地 8,929.80 m²

合計 49,287.37 m²

5 今回の指定に至った経緯

平成 21 年 2 月 発掘調査開始

（平成 20～27 年度 発掘調査継続）

平成 21 年 11 月 市民文教委員会報告

旧伊藤伝右衛門邸（名勝）と目尾炭坑跡（史跡）についてそれぞれ国指定を目指す

（旧伊藤伝右衛門邸については平成 23 年 9 月 21 日に旧伊藤傳右エ門氏庭園として国の名勝に指定される）

平成 27 年 5 月 30 日 市民対象の現地説明会を開催

平成 28 年 12 月 2 日 文化庁調査官来飯

飯塚市・田川市・直方市3市による筑豊炭田遺跡群としての
包括的史跡指定について基本方針を示唆

平成 28 年 3 月 発掘調査報告書の刊行

平成 30 年 1 月 19 日 意見具申提出

平成 30 年 6 月 15 日 文化審議会の文部科学大臣への答申

6 指定等の対象の現状及び現在までの調査・保存の経緯

【指定等の対象の現状】

筑豊炭田遺跡群は福岡県北部、旧筑前国四郡（遠賀・鞍手・嘉麻・穂波）、旧豊前国一郡（田川）にまたがる遠賀川流域で開発された炭田関係の遺跡群である。

日本の近代化及び産業革命に大きな役割を担った石炭産業は全国各地で偏在的に開発されたが、炭鉱開発が本格化した明治中期から第二次世界大戦中にかけて、筑豊炭田は我が国最大の炭田に成長し、特に明治時代には全国出炭量の約半分を占めた。

筑豊で採炭された膨大な量の石炭は、西日本を中心に供給され、鉄道・船舶の燃料や鉄鋼、紡績業等の燃料及び原料として日本の工業化を促進した上、香港・上海の石炭使用をも席卷するなど、輸出産業としても発展した。

炭鉱経営は三井、三菱、住友などの中央財閥によるものの他、筑豊御三家と呼ばれる貝島、安川、麻生の他、地方の有力者によるもの、そして小坑主によるものまで、最盛期には 265 鉱を数えるまでに達した。多くの炭鉱が開発された背景には、古第三紀の夾炭層の存在が大きく、筑豊炭田はその規模が南北 46 km、東西 26 km に及ぶともいわれ、約 100 年間に 8.5 億トンの石炭が産出されたが、地下にはまだ 15 億トンほどの石炭が眠っている。これら石炭は地中深くまで存在するのも筑豊炭田の特徴の一つであり、当時の最先端技術の導入によって、深部堅坑が成熟したのも筑豊炭田の果たした役割として挙げられる。

また技術面の他に、多くの炭鉱経営者を取りまとめる組合の発達や、保安・安全衛生面での積極的な取組みなどの先進的な炭鉱運営は、全国の炭鉱を発展させる礎となったこととしても特筆される。

大いに発展した筑豊炭田であったが、昭和 30 年代のエネルギー革命により、多くの炭鉱は昭和 40 年代に閉山を余儀なくされた。筑豊の地域経済は石炭産業に大きく依存していたため多くの失業者を発生させ、また大規模な鉱害とあいまってその影響は極めて大きなものであった。そのようなこともあり、衰退後の炭鉱施設は負の遺産として認識され、石炭産業に代わる新たな産業を誘致するため多くの炭鉱施設は破壊され、往時をしのばせる遺跡としては一部で堅坑櫓や煙突、またそれら建物基礎、ボタ山など、現在はその痕跡をわずかに残すのみとなっている。

【調査成果】

平成 21・23 年度調査では堅坑跡に隣接する煉瓦積凸形状台座と近接して煉瓦積方形台座が検出された。煉瓦積凸形状台座は方形部（3.65×2.8m）と東側に突出した突出

部(1.9×1.9m)からなる。当時の設計図によると高さ約5.2mを測る扇風機を固定していたものとみられる。煉瓦積方形台座は上面が2.05m×1.5m、基部は2.85m×2.35mを測る。設計図の断面から煉瓦積の上に発動機が据え付けられていたようである。設計図等の検討からこれらの煉瓦積台座は古河鋳業が経営をはじめた明治29年以降に、もともと堅坑として利用していたものを排気坑として利用した施設の跡であることが明らかとなった。また、堅坑の約40m北西では汽罐場に伴うものとみられる煙突を検出した。煙突は地表面に一部露出していた。平面形が八角形を呈し、煙突部分の現存高は1.5m、台座は上面からは1.75m分を確認した。煙突の外形は一辺1.25~1.3m、幅としては3mを測る。

平成24年度は堅坑跡の北側において発電所跡の確認を行い、直径8mの円形煙突の台座部分や発電所のものとみられるコンクリート床面を検出した。

平成25年度は堅坑跡の西側において煉瓦基礎の建物跡や直径0.6mの2本の土管を設置する煉瓦積台座を検出した。土管は台座の南側に設置しているため、坑内にたまった水を遠賀川へ排水するものとみられる。

平成27年度は堅坑跡の南側において平面幅7.3m、長さ約10mを測る煉瓦敷を確認した。文献等から給水ポンプ座の施設とみられる。平成25年度調査の土管とあわせて、炭坑施設内の給排水設備を確認することができた。

調査の結果、堅坑の存在を示す枠や櫓の基礎等は確認できなかったものの、当時の施設配置図などの図面等から、検出できたコンクリート製の蓋の下に堅坑が存在することが明らかとなった。また、隣接する煉瓦積凸形状台座や煉瓦積方形台座の検出と設計図の検討により、明治29年以降は堅坑に扇風機を設置したことが明らかとなり、扇風機の設置によって堅坑からの排気を外へ出す排気坑として使用していたことが判明した。よって煉瓦積台座を設置する以前は、この場所が明治13年に杉山徳三郎がスペシャルポンプを用いた堅坑であることが明らかとなった。さらに、遺構実測図と古写真に載っている煙突の規模などを検討し、当時の図面や発掘調査の成果を検証することで、汽罐場や発電所など炭鋳施設の位置関係を把握することができた。

これらの成果から、炭鋳施設は大きく4つの時期の変遷をたどったことが明らかになった。①杉山徳三郎経営時(明治13~27年頃)は堅坑を掘削しスペシャルポンプを使用していたが、②古河鋳業経営時(明治29年~)は、堅坑を排気坑として使用するために扇風機や発動機を設置した。八角形煙突とその手前の壁状遺構は当時の汽罐場の遺構と考えられる。③古河鋳業電化後(明治38年~)は、発電所を設置した。円形煙突やモルタル床面等はこの発電所と発電所の汽罐場関連の遺構とみられる。④廃坑後(昭和4年~)はこれまでの施設が埋没した後、新たに線路を敷設し、近隣の小規模炭坑から運ばれた石炭をおろして貨車に移すなど、運搬路線として使用された。このように各施設をそれぞれの変遷上位置づけることができた。

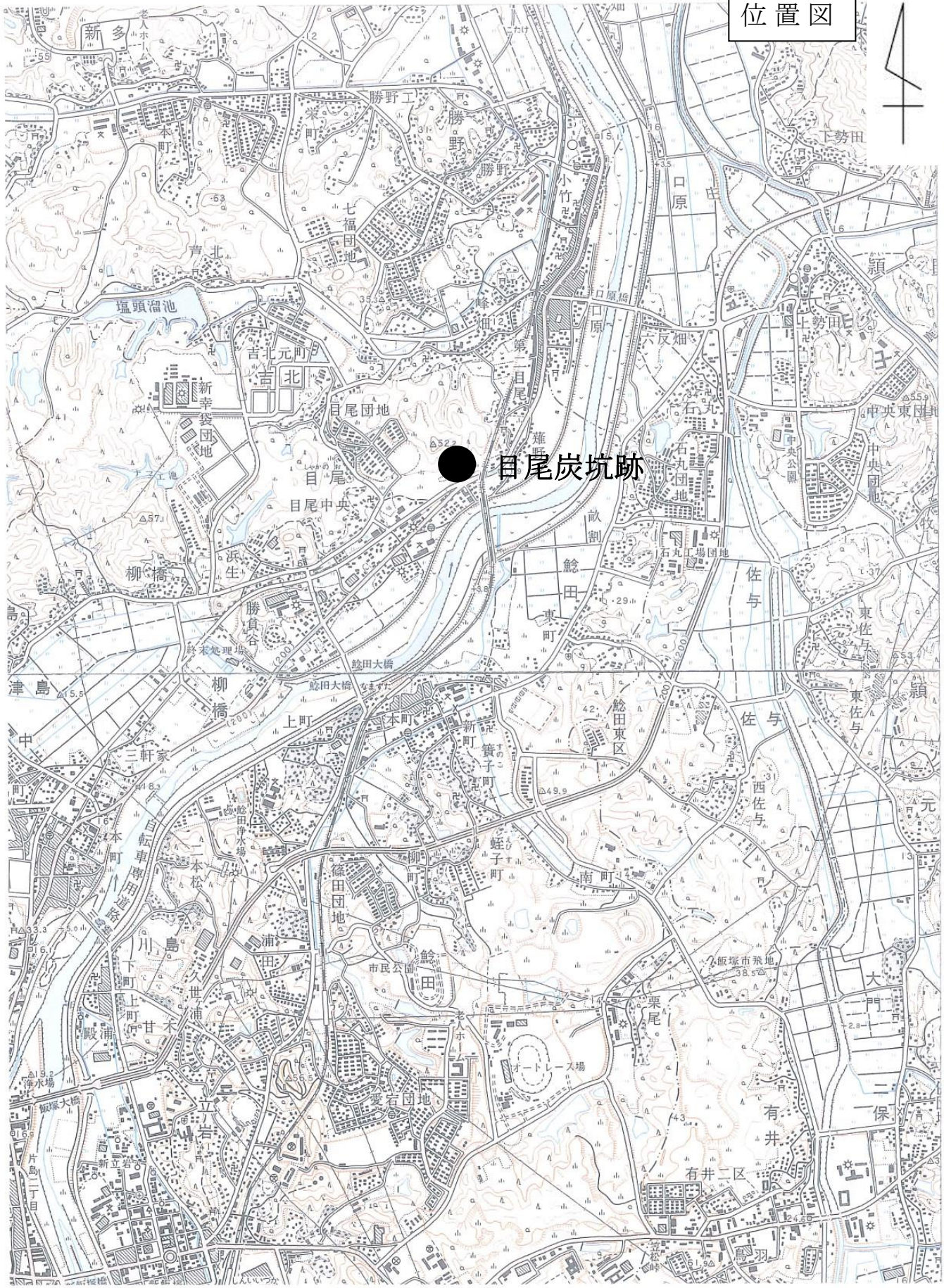
【文化財的価値】

炭鋳の掘削は排水処理が不可欠であり、採炭技術の向上をはかることは排水の機械化

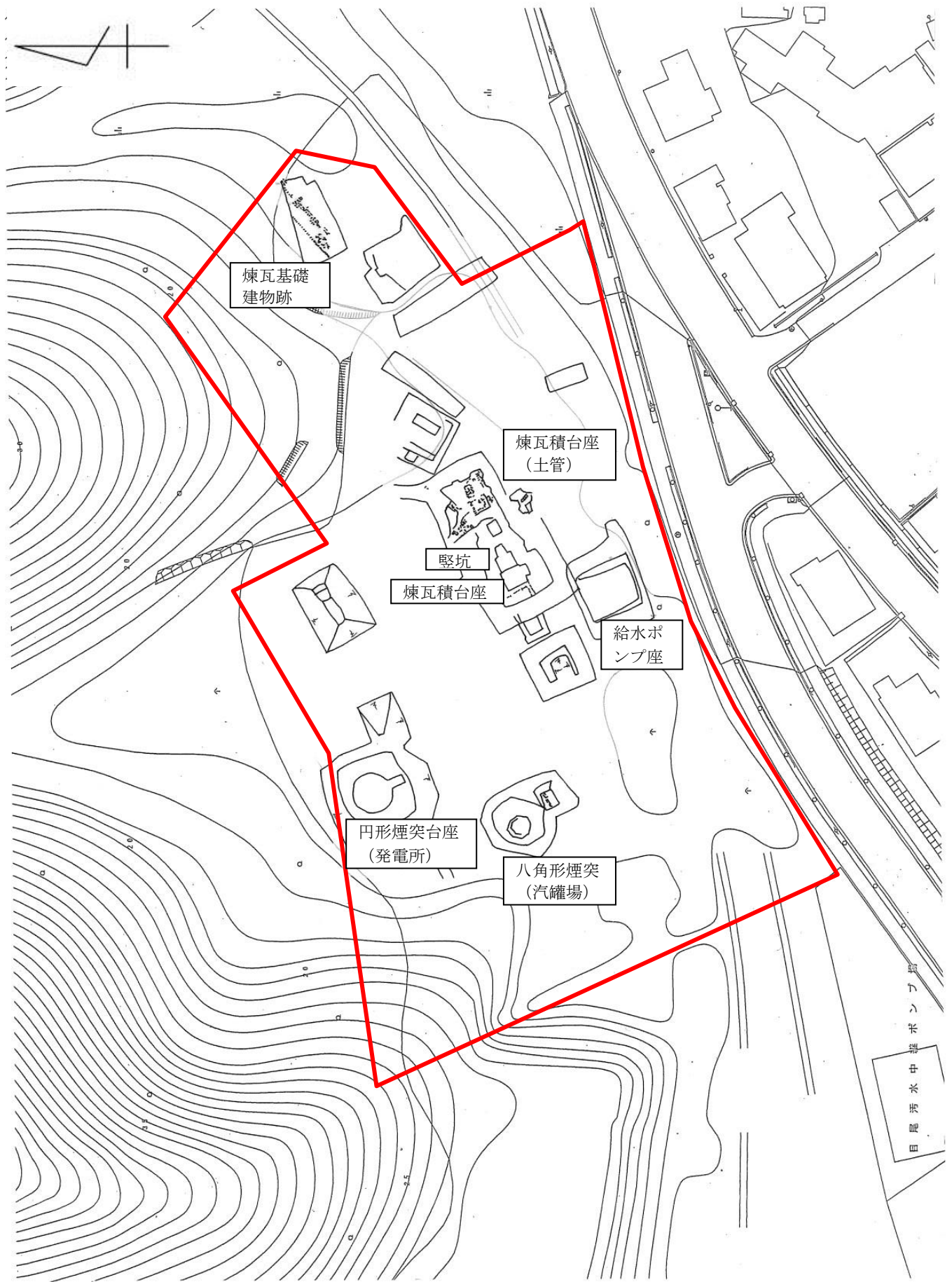
が重要であった。目尾炭坑跡は明治5年（1872）、麻生太吉によって開坑され、『目尾御用炭』と名付けられ、初めて汽船の焚料として使用された。明治13年（1880）杉山徳三郎によって蒸気機関によるスペシャルポンプを用いての排水の機械化に成功し、炭鉱の機械化を推進していくという意味において、筑豊地域の近代化の嚆矢となった。このことはその後、明治16年には新入、豊国、明治、赤池の諸炭鉱でスペシャルポンプが採用されたことから意義深い。このように目尾炭坑跡で初めて使用されたスペシャルポンプの影響によって筑豊の諸炭鉱がいっせいに機械化を果たしたことは、筑豊炭田の出炭量を増加させることとなり、全国出炭の割合は明治30年代には50%を超す我が国最大の産炭地に成長した。

炭鉱における蒸気機関によるポンプの導入は長崎県の高島炭坑1869年（明治2）や官営の三池炭坑1878年（明治11）で行われたが、明治初期において個人の技術者のみによって蒸気機関を使用することができたのは目尾炭坑跡がはじめてである。

位置図



指定等の対象地域の範囲を示す地図 1



— 今回指定する範囲

0

100m



指定等の対象地域の価値を示す地図



平成 23 年度調査 コンクリート蓋 煉瓦積凸形状台座 煉瓦積方形台座



平成 23 年度調査 八角形煙突



平成 24 年度調査 円形煙突台座



平成 25 年度調査 土管台座

工事請負契約報告書

福祉文教委員会資料
平成30年6月25日提出

| 工 事 名 | 予 定 価 格 (A) | 落 札 額 (B) | 落 札 率 (B/A) (小数点第三位以下切捨) | 契 約 者 名 | 入 札 日 |
|---------------------------------|--|---------------|-----------------------------|--------------|-------|
| 大分小学校大規模改造(その1) 工事 | 149,992,560 円 うち消費税 11,110,560 円 | 134,992,440 円 | 89.99 % | (株)三協増改築センター | 5月22日 |
| 契 約 日 | 最低制限価格 | うち消費税 | | | |
| 平成30年5月29日 | | | | | |
| 工 期 | 134,992,440 円 | | | | |
| 平成30年5月30日 から 平成30年10月31日 まで | うち消費税 9,999,440 円 | 9,999,440 円 | | | |

入札参加業者名(条件付き一般競争入札)【建築 I】

| | | | | |
|-----------|---------|----------|----------|--------------|
| (株)赤尾組 | 大和興業(株) | 協同建設(株) | (株)鈴木建設 | (株)西組 |
| (株)春田建設 | 友信建設(株) | (株)山下工務店 | (株)瑞建工務店 | (株)曾根組 |
| 神崎建設(株) | 前田建設(株) | 三協技建(株) | 竹並建設(株) | (株)三協増改築センター |
| (株)プロスホーム | | | | |

* 地方自治法施行令第167条の9によるくじ引きの結果 (16者中16者)

工事請負契約報告書

福祉文教委員会資料
平成30年6月25日提出

| 工 事 名 | 予 定 価 格 (A) | 落 札 額 (B) | 落 札 率 (B/A) (小数点第三位以下切捨) | 契 約 者 名 | 入 札 日 |
|---------------------------------|--|---------------|-----------------------------|---------|-------|
| 若菜小学校大規模改造(その3) 工事 | 148,872,600 円 うち消費税 11,027,600 円 | 133,984,800 円 | 89.99 % | 大和興業(株) | 5月22日 |
| 契 約 日 | 最低制限価格 | うち消費税 | | | |
| 平成30年5月29日 | | | | | |
| 工 期 | 133,984,800 円 | 9,924,800 円 | | | |
| 平成30年5月30日 から 平成30年12月20日 まで | うち消費税 9,924,800 円 | | | | |

入札参加業者名(条件付き一般競争入札)【建築 I】

| | | | | |
|---------|---------|----------|----------|-----------|
| (株)赤尾組 | 大和興業(株) | 協同建設(株) | (株)鈴木建設 | (株)西組 |
| (株)春田建設 | 友信建設(株) | (株)山下工務店 | (株)瑞建工務店 | (株)曾根組 |
| 神崎建設(株) | 前田建設(株) | 三協技建(株) | 竹並建設(株) | (株)プロスホーム |